

自動ナノバブル水 製造装置



NEGS-A100-SH

「水」と「空気」、自然の力で
作物を元気に育てます。

収量UP

秀品向上

安定栽培



NEGS-A200-SH

「給水から製造までを自動で行う装置です。」

- 自動給水 自動運転のため、面倒な手間が一切掛かりません。
- ポンプ圧力で簡単にナノバブル水が取出せます。
- 寒冷地でも安心して使用できる凍結防止機能付きです。
- ナノバブル水の自動取出し機能も追加できます(オプション)
- AC100Vコンセントと水道ホース(耐圧)で簡単に接続できます。

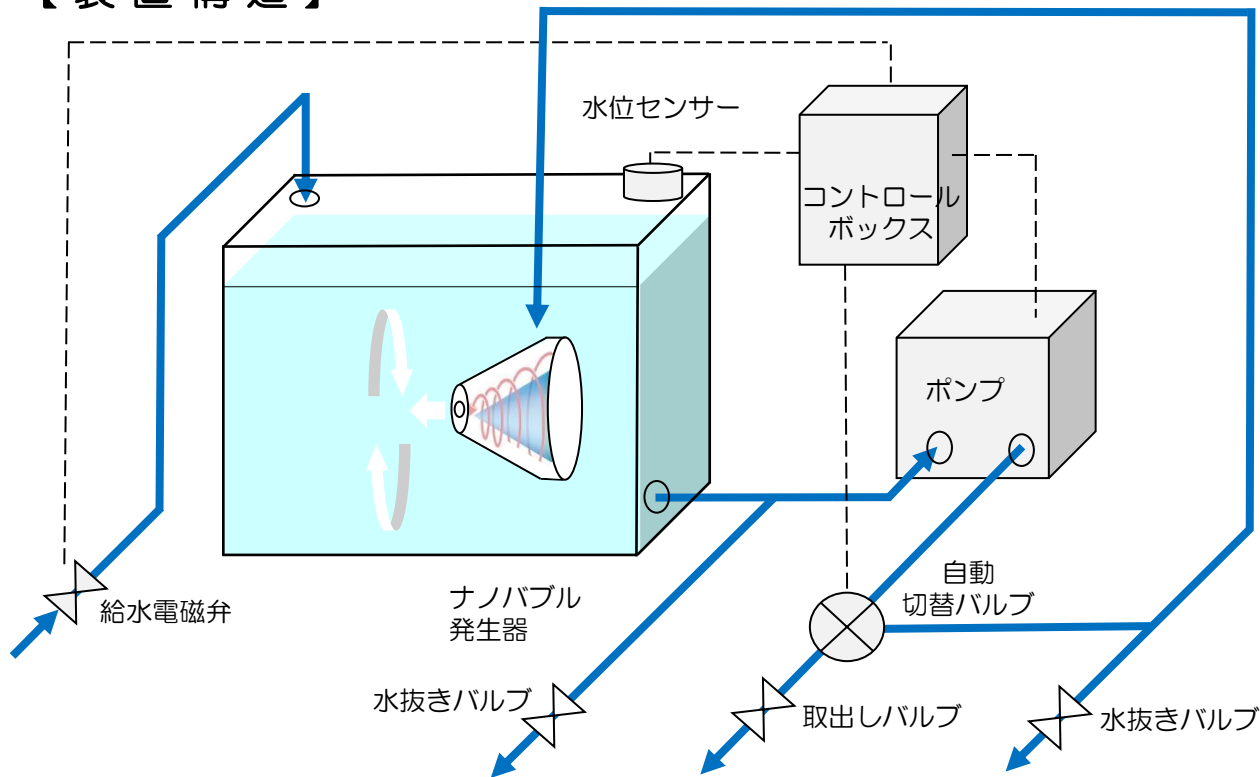


【仕様概要】

注) 送料、消費税、設置工事などの費用は含まれておりません。

	A100-SH	A200-SH	A300-SH	A500-SH
外寸	W850×D650×H1000	W1100×D1100×H1000	W1100×D1200×H1000	W1400×D1100×H1100
容量	100ℓ (取出し可能量 90ℓ)	200ℓ (取出し可能量 190ℓ)	300ℓ (取出し可能量 285ℓ)	500ℓ (取出し可能量 470ℓ)
重量	42 (kg)	46 (kg)	55 (kg)	64 (kg)
電源	AC100V (50Hz 60Hz)			
定格	150W (186W)	200W (236W)	250W (298W)	400W (460W)
材質	生成槽 樹脂 (PE製)		接液部 樹脂 (PVC)	
オプション	全機種 「自動取り出し機能」 取り付け可 (価格 +100,000円~)			
価格	853,000 円	1,200,000 円	1,500,000 円	2,000,000 円

【装置構造】



【機能説明】

【自動給水】

信頼性の高いフロートレススイッチでタンク内の水位を検出し、給水電磁弁が開いて給水し、満水になると自動停止するので給水に必要な人手は必要ありません。

【自動運転】

タイムスイッチで設定した時刻にナノバブル水の製造が始まり、設定した時刻で停止するのでスイッチのON-OFF作業は必要ありません。

【ポンプ圧力での取り出し】

ナノバブル水は、バルブを開けばポンプ圧力で取り出せるため、取り出しに時間はかかりません。

【凍結防止機能付】

外気温が5℃になると作動し10℃になると自動で切れる凍結防止ヒータを装備しているため、寒冷時期の凍結の心配はありません。

☆ 商品についてや使い方などのご質問はお気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 アースリンク

〒254-0013

神奈川県平塚市田村 1-18-3

TEL 0463(79)8350

FAX 0463(79)8351

E-mail : toiwase@earthlink.jp



販売店

お問い合わせ先

セイコーエコロジア

〒183-0046 東京都府中市西原町1-15-2

TEL.042-572-3326 FAX.042-572-3327

E-mail sl@ksks.co.jp

<https://ecologia.100nen-kankyo.jp/>





[自動ナノバブル水製造装置]

NEGSシリーズ

設置のご案内



株式会社アースリンク

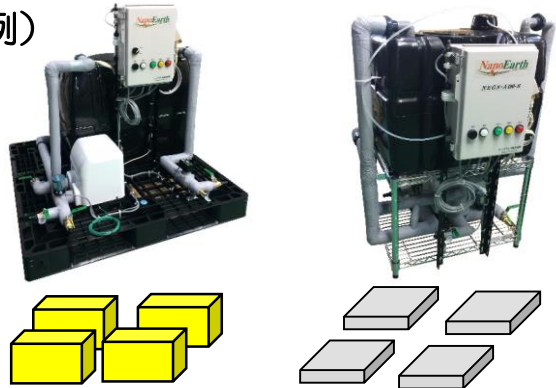
① [設置する地面の確認]

平たんでコンクリートもしくはそれに類似した場所に設置する事を推奨していますが、ビニールハウス内の柔らかい土の上に設置する場合などは水平を保てる状態で設置をしてください。

※傾きが大きいと水位センサーが正しく動きません。

■ 柔らかい土面に設置する場合 (例)

コンクリート板や敷板などを使用し水平が取れるように調整をしてください。



② [設置スペースの確認]

製造装置の大きさは製造容量に伴って異なります。パンフレット仕様概要表内の外寸からご確認ください。製造されたナノバブル水の取り出し操作は装置正面から行うため、装置正面は作業スペースとしておよそ「1m以上」の確保をして下さい。

③ [コンセント (AC100V) までの距離の確認]

製造装置の電源コードの長さは3mです。設置場所から電源コンセントまでの距離が3m以上の場合は延長コード (別売) が必要です。

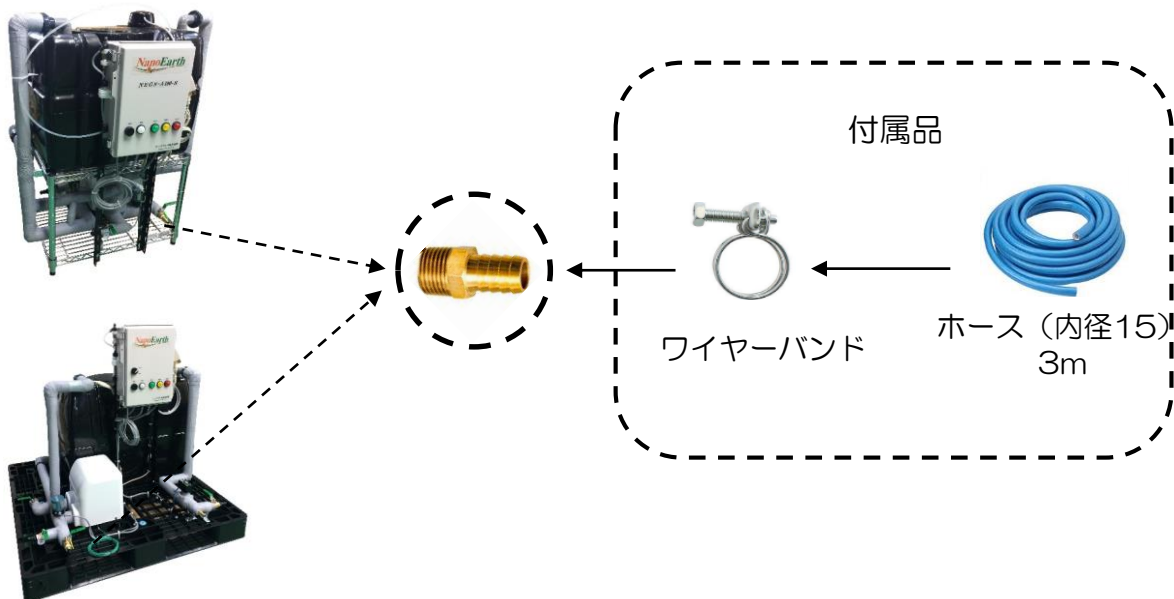
④ [水道元栓までの距離の確認]

製造装置に給水する耐圧ホース (付属品) は3mです。設置場所から水道元栓までの距離が3m以上の場合は延長ホース (別売) が必要です。



ナノバブル水の取り出しホースの取付

取り出し用バルブ（正面下部右側）のホースニップルにホース（内径15）を取り付けて下さい。



給水元栓の取付

◇ 次ページ「水道元栓と給水取入れ口の接続例」を参考に取り付けてください。



水道元栓と給水取入れ口の接続例①

給水元栓からの接続が常時可能な場合には下記のような部品を使用してしっかりと接続してください。

※ ホースの長さは給水元からの距離でご用意してください。

[部 品]



分岐水栓



ソケット
1/2



シールトープ



ホースニップル
12×1/2



ホースバンド
サイズ20



耐圧ホース
12×18×3m

付属品

[製造装置へのホースの取り付け接続方法]

①耐圧ホースにホースバンドを取り付けた後、電磁給水バルブのホースニップルに耐圧ホースを取り付けます。

②ホースはホースバンドでしっかりと固定してください。



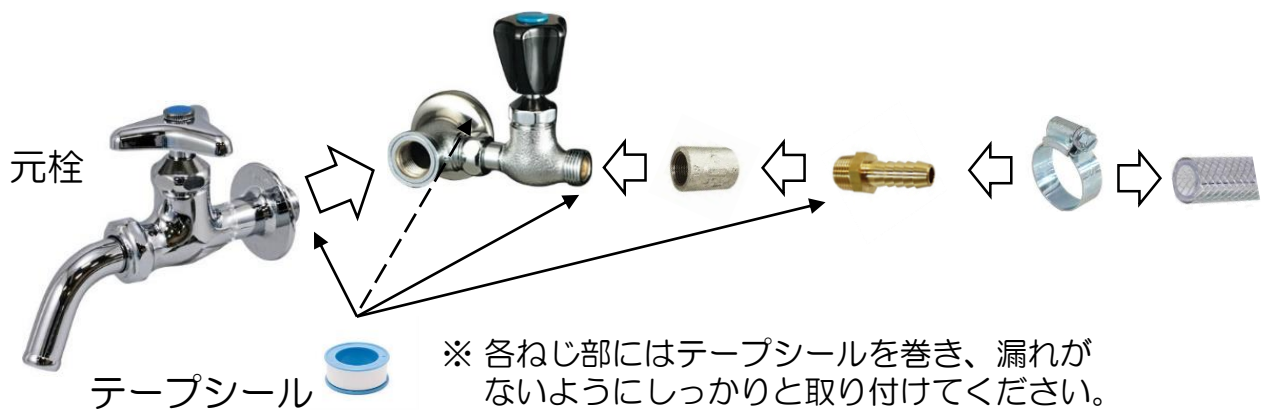
電磁給水バルブ

装置側

[給水元栓への接続方法]

①元栓を外し、分岐水栓を取り付けた後、元栓、ソケット、ホースニップルを取り付けます。

②ホースニップルにホースを装着後、ホースバンドで固定します。



ナノバブル水の使い方

◇ 下記の倍率を目安に希釈してご使用ください。

区分	定期灌水	農薬散布	葉面散布	発芽、挿し芽など
倍率	200倍	100倍	100~50倍	50倍

☆ 厳寒期、高温期など、根の動きが悪い時期の灌水には推奨倍率より濃く（50倍～100倍）ご使用ください。

☆ 露地などで灌水回数が少ない栽培では「10～50倍」でご使用ください。
（水と空気から作られているため、濃度が濃くても害は有りません。）

※ 倍率での施与が難しい場合には「1反（10a）当たり「10～20ℓ/1回」の原液を灌水方法に応じて希釈してご使用下さい。

灌水または養液タンクが設備されている場合

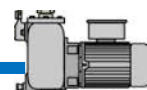
ナノバブル水



☆ 灌水タンクまたは養液タンクに直接入れてください。
☆ 水耕循環式でも同様にご利用ください。



養液タンク



灌水ポンプ

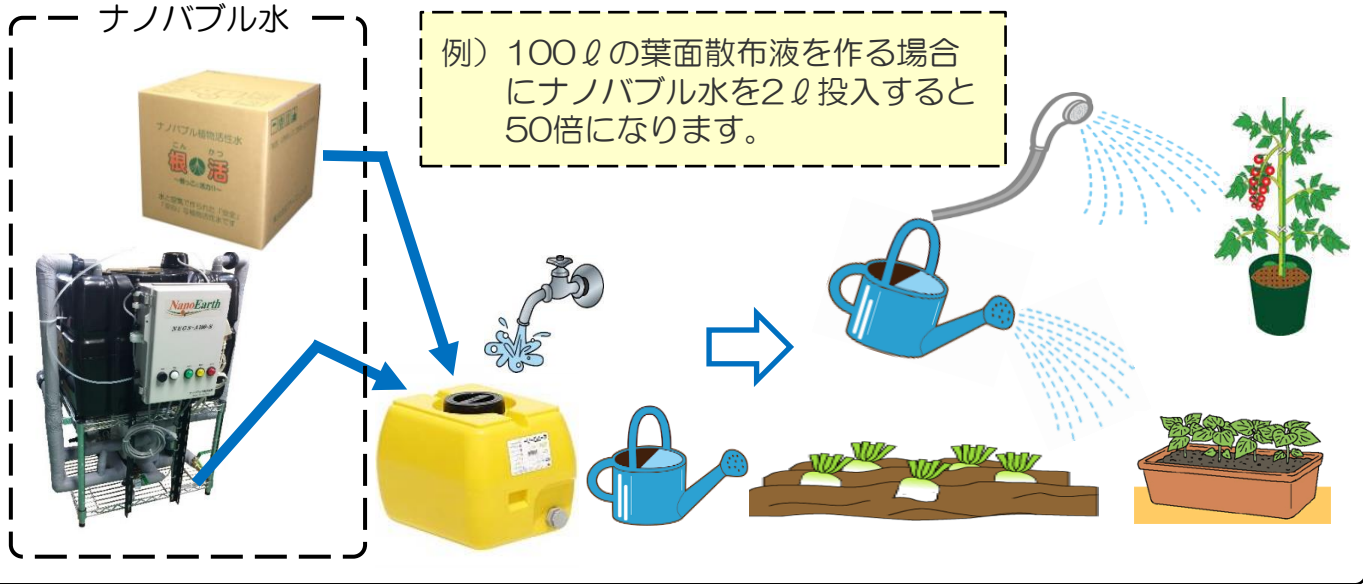


圃場

例) 1Tの養液タンクの場合にはナノバブル水を20ℓ投入すると50倍になります。

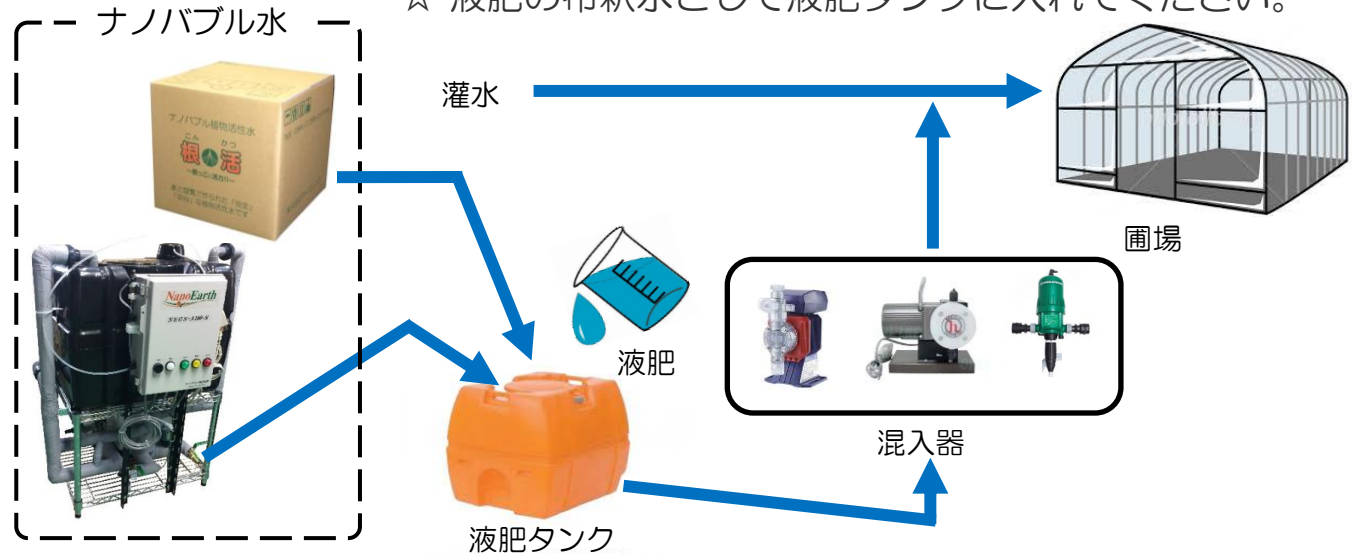
葉面散布や露地栽培の場合

☆ 散布剤を溶く際の希釈水としてご使用下さい。



混入器を利用する場合

☆ 液肥の希釈水として液肥タンクに入れてください。



混入器の倍率に合う量のナノバブル水を、液肥タンクに入れてください。

株式会社 アースリンク

〒254-0013
神奈川県平塚市田村 1-18-3
TEL 0463(79)8350
FAX 0463(79)8351
E-mail : toiwase@earthlink.jp



販売店

お問い合わせ先

セイコーエコロジア

〒183-0046 東京都府中市西原町1-15-2
TEL.042-572-3326 FAX.042-572-3327
E-mail sl@ksks.co.jp
<https://ecologia.100nen-kankyo.jp/>

